誰でもいつかは
必ずやってくる
人生のお別れの時
その時、あなたは
どうしますか？

冥土への旅立ち

終活の提案　最期のお別れ、どうしますか？

安心して冥土の旅へ

どうして不安になるのか？

死んだ後、どこに行くのか、誰も分かりません。宗教では、地獄や極楽や天国の世界、転生輪廻、生れ変りを教えてくれます。無宗教の人は、人は肉体が死んだらすべて無になると考えています。

いずれにせよ、誰でも死んだ後、この世から自分の命が消えることに対する漠然とした不安を抱いています。

それらの不安を消すために大切なことは、死をみつめるよりも、いまこの世で自分が生きていること自体をしっかりとみつめることが肝心です。

「いま、自分はここに生きている」ことはまぎれもない事実で、過去にも、未来にも生きることはできません。

私たちの人生は、「いま」の連続です。だから、いまが楽しければ、ずっと楽しく生きれる。それを思わず、過去にこだわり、未来を先案じして、心配ばかりしていたら、いまここで生きていることを楽しめなくなってしまいます。

一期一会という言葉がありますが、同じような毎日でも、二度とやってこないいま出会う人、起こる出来事を大切にしながら生きることが、死に対する不安を消すことになります。

この世に何を残すのか？

死んだ後に、遺族や子孫に自分のことを偲んでもらいたいと思うなら、何らかの形で、自分がこの世に生きた証を残しておきたくなります。

遺族からすると、大切な親族をいつまでの偲びたいと思います。

それが形となったのが墓所です。

しかし、お墓を作っても、時間が経つほど、故人がどんな人だったか、記憶も薄れて、分からなくなります。

百年前のご先祖様のお墓を拝んでも、どんな人で、どんな人生を送ったのかほとんど分かりません。

その人の伝記などが残っていればいいのですが、一般の人はわざわざ伝記を残すことは稀です。

子孫にとっても、その人のことが良くわかる生きた証が残っていたら、より深く故人を偲ぶことができるのに…

百年先の子孫のために映像を残す

技術が発達した現代社会では、その人がどんな家に住み、どんな姿で暮らし、どんな声で話して、どんな人柄だったか、その様子をこの世で生きた証として映像に残すことができます。

年忌ごとの法事でも、儀式の後、会食をして終わりではなく、合間に故人の映像を流せば、みんなで心から故人を偲ぶことができます。

どんなに立派なお墓を建てても、年数が経つと、どんな人だったか誰も分かりませんが、映像記録が残っていると、百年先の子孫にも、生前のメッセージを肉声で残すことができます。

この世で生きた証を子孫のためにちゃんと残しておきたいと思う方は、これまで家に置いてある写真やビデオ映像を編集してDVDにして、保存されることを、ぜひお勧めいたします。

お遍路さんも終活の一つ

毎日の生活に追われて、一生懸命働いて、家族を養っていた時には、自分の人生についてふりかえることもありませんでした。

しかし、歳を重ねて時間に余裕ができたいま、人生行路の旅でちょっと立ち止まり、静かに自分の人生を見つめなおすには、お遍路さんはとても良い機会です。

ご先祖様や恩人に感謝して、これからの大切な人生をどう生きるかを見つめなおす機会として、天草八十八ヶ所霊場を巡り、仏様に手を合わせてみるのもいいですね。

天草遍路のお問合せは
天草八十八ヶ所霊場
先達会事務局
電話番号
080・5280・8325
事務局直通（吉永）

人生の記念映像の制作致します！

【ご用意頂くもの】
ビデオ記録映像・写真類

古い写真とビデオ録画映像は貴重な素材です。新らたにビデオ撮影と編集も可能です

【お預り期間】約一ヶ月

【制作する製品】
ケース・DVD本体・写真集

DVD本体とDVDケース、DVDに収録した映像の中から主な画像を写真集（小冊子）に編集致します

子孫に残すメモリアルDVDと写真集

映像で故人を偲びながら心からの法要ができる

制作費 ￥30,000 税別

【お問合せ】ノサリアル映像制作部　電話　080-5214-1561　〒863-0002 天草市本渡町西久保1561-1

終活講座

家族葬って、ご存じですか？

【聞き手】吉野屋で一番美しいと自分で思っているおしゃべりピーコさん

終活には残された時間をどう楽しく生きるかという意味があります。そこで、いま話題の家族葬について、めいどサロン吉野屋のおしゃべりピーコさんが、あまくさ市民葬祭の竹元寿子代表にお訊きしました。

葬儀とは、家族が死者を弔うことであり、故人とのお別れにけじめをつける場です。

そもそも家族葬って何ですか？

お葬式で最も大切なことは、お互いにお世話になった人と、最期のお別れをじっくりとすることです。

しかし、実際のお葬式は、形式の方に重きをおいて、通夜、葬儀に追われ、右往左往しながら、最も大切なご家族の最期のお別れが十分できず、虚しく終わってしまうことが多いのです。

しかも、予想以上に経費がかかり過ぎて、あとでびっくりすることも多々あります。

そこで、過去の形式的なお葬式を見直し、親しい人達だけで真心のこもったお別れの時間を大切にし、その上余分な経費をできるだけ押えて、誰にでも優しいご葬儀を提案するのが、私たちあまくさ市民葬祭です。

あまくさ市民葬祭
竹元寿子　代表

めいどサロン吉野屋
おしゃべりピーコさん

どうしてそんなに高いのか？

お葬式は、最初の見積もりよりも後で請求される金額が、とても高いのが一般的です。

それは、基本的な葬儀本体の費用とは別に葬儀の合間で提供される様々なサービス料が、次第に積もって大きな金額になります。

お布施や食事の接待費等は、当初の費用には含まれておらず、いざ葬儀になれば、慌しくて対応する余裕はありませんので、お元気なうちに前もって確認していた方が安心です。

今から終活で快適な準備を

この世にお別れする時は必ずやってきます。

その時を、自分だけでなくご家族が安心して迎えられるようにすることは、今からできます。

ご家族に多大な負担をかけたくないと思われる方は、今のうちに終活の準備をお勧めします。

私たちは、誰もが安心して、人生のお別れの時に備えられるように、明朗な葬儀の情報や、優しい対応を心がけております。

12月10日には、誰もが知りたい大切な葬儀の情報について、終活講座（無料）を開催します。

そこでは、今まで分かりにくかった葬儀業界の詳しい情報や、本当に必要な事と余分なことなど詳しくお知らせいたします。

家族の想いを大切にする「家族想（葬）」で、小規模な葬儀がしたいと思われる方は、どうぞご遠慮なくご相談ください。

直葬は、後悔する!?

故人にお経も上げずに火葬場へ搬送する「直葬」というのを耳にしますが、実際には余り簡素過ぎて後悔する遺族が多いようです。

一生に一度、故人の菩提寺から手厚く弔うことは大切なことで、それも温かい家族の想いがこもった家族想（葬）です。

あまくさ市民終活講座

～そこが知りたい葬儀の実状～

【日　時】　12月10日（木）13時～
【会　場】　ファミリースペース・天草
【参加費】　無　料
【内　容】
家族葬の詳しいご紹介、葬儀業界の相場情報、本当に必要な事と余分な事の内訳等
【問合せ】　電話(0969) 23-1059

ファミリースペース・天草の受付

ファミリースペース・天草は
最期のお別れの時を大切にする
家族のための葬祭場を提供します

141万円
一般的な葬儀費用の平均
出典：経済産業省特定サービス産業動態統計調査

葬儀一式（葬儀本体）価格でお布施や飲食接待費は含まれていません

入会金1万円のみ追加料
金無しで、こんなにお得です！

ファミリースペース天草 ご葬祭安心プランの一例

50万円
※葬儀一式（葬儀本体）の費用で、料理・お返しはご利用分のみご請求

追加料金無し、明朗見積もりで安心

家族を中心に身近な人たちだけ小人数（～80人）で心から最期のお別れを大切にするご葬儀の場をご提供致します。

あまくさ市民葬祭
フェイスブックでも情報発信しております！
24時間　365日　いつでも受付中!!（土日も可）
www.0077-78-1059.com/amakusa
〒863-0041 天草市志柿町5399番地31
TEL.0969-23-1059 FAX 0969-23-1159